

発災前の準備

1 体制整備

(1) 組織内・関係機関の体制と連携

- ・ 関連計画等（地域防災計画、災害時要援護者支援計画等）に沿った役割、連絡体制の整備と確認
- ・ 「災害時歯科保健医療活動指針」の策定と関係職員等への周知
- ・ 災害時に行う口腔ケア活動に関する内容を含めた「災害時の保健師活動マニュアル」の作成及びアセスメント表の整備（他職種から歯科の困り事があがりやすいように整備する）
- ・ 連携体制の確立（救急病院等の把握、連絡方法確認等）
- ・ 災害対応を総括する歯科の担当課の設置、歯科保健医療活動の窓口となる歯科保健担当者の役割明確化、関係機関への周知
- ・ 迅速な派遣に備えた職員派遣チームの編成や支援体制の準備

(2) 歯科保健医療関連用品の準備・備蓄

- ・ 企業及び関係機関との物資支援提携・協定
- ・ 口腔ケア用品の備蓄（用具種類名、個数、保管場所）
歯ブラシ、義歯ケース、歯磨剤（液体ハミガキ含む）、紙コップ、水等
- ・ 歯科保健医療支援活動（巡回歯科相談・口腔ケア等）に必要な物品の準備・確保
- ・ 避難所等に貼付・配布するチラシ・ポスター等の作成

2 歯科保健対策

- ・ 平常時の歯と口腔の健康づくりに関する普及啓発（誤嚥性肺炎等について）
- ・ 災害時の対応に関する住民への周知
自助食品や薬・歯科関連用品等の備蓄啓発等についての防災のホームページ掲載、新聞・テレビ等のメディアへの働きかけ
- ・ 歯科保健に関する人材（災害時歯科コーディネーター等）育成研修会の開催・参加
- ・ 自治体等が実施する防災訓練への参加
- ・ 避難所等に貼付・配布する啓発用ポスター等の関係機関への周知

3 歯科医療（救護）対策

- ・ 管内の歯科医療機関の所在地等のリスト整理、緊急連絡網整備
- ・ 管内の災害拠点病院、救護病院等の緊急時連絡先の確認
- ・ 歯科関連医薬品の整備（含そう剤等）
- ・ 自治会、住民への情報伝達方法の確認
- ・ 病院及び歯科診療所での災害準備の周知広報

フェーズ0～1（概ね災害発生後72時間以内）

初動体制の確立・緊急対策期－生命・安全の確保

1 歯科・口腔ケア活動の体制整備

（1）活動体制の構築

- ・ 自治体の災害対策本部会議や災害医療コーディネーター会議等への歯科専門職の参画（歯科専門職が配置されていない市町村においては、他自治体職員や県・地域歯科医師会から派遣し、終息まで継続）
- ・ 歯科保健医療活動方針の検討・決定

（2）活動拠点の確立

- ・ 保健所・保健センター（区役所担当部署）における被災者健康支援活動体制の整備
- ・ 連絡網の確保
- ・ 歯科・口腔ケア支援活動に必要な物品の確認準備
- ・ 避難所等の拠点の情報収集・提供（人数や歯科ニーズ等）
- ・ 避難者の口腔状態の把握及び口腔ケア指導
- ・ 避難所に必要な口腔ケア用具等の把握・配布
- ・ 通常業務の中止・延期等の検討及び通知

※ 実施する担当部署を明確にしておく。

（3）人材確保

- ・ 歯科医師会、歯科衛生士会との人材確保に係る連絡調整（情報提供及び協力の可否確認）
- ・ 管内歯科医師・歯科衛生士の避難所等での歯科医療・口腔支援活動への協力の可否を確認
- ・ 歯科医療・歯科保健チームの必要性の判断と派遣要請の実施（歯科関係支援者の把握及び活動内容の依頼）
- ・ 歯科医療・歯科保健チームの活動調整（巡回や担当の割り当て等）（管内・管外歯科専門職の連携の上での役割分担）

2 歯科保健対策

- ・ 歯科・口腔に関する緊急対応が必要な課題を抱える避難者の把握と歯科医療受診の調整

<把握する避難者情報>

- ・ 被災及び避難等による口腔内のけが等により治療が必要な方
- ・ 義歯の紛失等により食事摂取ができない方
- ・ 疾病や障がい、虚弱高齢者等、口腔ケア不足により誤嚥性肺炎等発症のリスクが高い方
- ・ 摂食・嚥下に課題があり、避難所等で出されている食事を摂取できない方

<避難所の環境整備>

- ・ 避難所の水道等利用の可否状況
- ・ 口腔清掃に必要な救援物資の確認と配布状況の把握
- ・ 口腔清掃等に関連する救援物資の活用方法や被災者に合わせた配付及び活用の仕方に関する指導（資料の提供や具体的な配付の実施）

- ・ 避難者が口腔清掃を行うために必要な環境整備
- ・ 口腔清掃、誤嚥性肺炎予防の普及啓発（ポスター、パンフレット等の配布）
- ・ 歯科相談窓口の周知

3 歯科医療（救護）対策

- ・ 担当課が地域歯科医師会と連絡をとり、歯科医療機関等の被害状況の確認や情報の共有

<把握する歯科医療機関情報>

- ・ 施設の被害状況
- ・ 歯科診療実施の可否→診療可能な歯科医療機関のリスト整理
- ・ 職員の確保状況
- ・ 歯科治療に必要な医薬品の確保状況

- ・ 歯科医療機関（歯科診療所、病院歯科、口腔保健センター等）の被災状況の把握
- ・ 歯科応急処置が必要な被災者への相談窓口の周知（避難所巡回や在宅被災者への訪問）
- ・ 歯科応急処置が必要な住民の医療確保に向けた支援調整（義歯の調整も含めた対応）
- ・ 救急歯科医療機関の周知（避難所などへの周知）

フェーズ2（概ね4日目～2週間）

応急対策期－生活の安定（避難所対策が中心の時期）

1 体制整備

（1）活動体制の構築

- ・ 災害対策本部会議や災害医療コーディネーター会議等への歯科専門職の参画（歯科専門職が配置されていない市町村においては、他自治体職員や県・地域歯科医師会から派遣し、終息まで継続）

（2）ニーズ把握と課題の整理

- ・ 避難所毎の歯科・口腔ケアに関するニーズ把握（定期的・避難所改変時等に実施）と避難所担当職員との情報共有

<共有する情報>

- ・ 歯科保健・歯科医療チームの対応状況
 - ・ 口腔清掃の実施状況
 - ・ 避難者が口腔清掃を行うために必要な避難所の環境整備状況の把握（洗面所の確保、歯ブラシ等口腔ケア物品の過不足等）、関係者への追加提供依頼
 - ・ 歯科受診等の状況
- ・ 支援チームの対応状況の把握
 - ・ 歯科・口腔ケアに関する課題を整理し、他職種と共に対処策を検討
 - 歯科・口腔ケアの活動に関する課題
 - 歯科医療に関する課題
 - 管轄する避難所に共通する課題
 - 在宅被災者等における課題
 - ・ 福祉避難所と障がい者施設の歯科ニーズ調査

（3）人材確保

- ・ 医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等専門職で連携した歯科保健活動の実施
- ・ 歯科医療・歯科保健チーム等の必要性の判断と派遣要請の実施
- ・ 歯科医療・歯科保健チームの活動調整（巡回や担当避難所の割当て等）

2 歯科保健対策

- ・ 活動に必要な物資の確保（口腔ケア用品等）
- ・ 口腔ケア用品等支援物資、備蓄物資の振り分け・配布
避難所及び在宅被災者等への配布調整
- ・ 被災者の状況に応じた歯科保健指導
健口体操、義歯の清掃・管理、誤嚥性肺炎予防、摂食・嚥下ケア等
- ・ 福祉避難所・障がい者施設等での口腔内診査、口腔ケア、歯科保健指導、口腔衛生用品の提供
- ・ 口腔清掃、誤嚥性肺炎予防の普及啓発の実施
ポスターの掲示、パンフレットの配付、テレビ、新聞、広報誌活用等

3 歯科医療（救護）対策

- ・ 地域歯科医師会と連絡をとり、歯科医療機関等の被害状況の確認や情報の共有
- ・ 歯科医療機関（歯科診療所、病院歯科、口腔保健センター等）の再開状況の把握
診療可能な歯科医療機関のリスト整理（修正）
- ・ 歯科医療処置が必要な被災者への相談窓口の周知と医療確保に関する調整
＜調整内容＞
 - ・ 避難所巡回により、歯科医療対応の必要性の有無を把握
 - ・ 巡回歯科診療の情報提供と活用の調整
 - ・ 地域で受診可能な歯科診療所（主治医等）の情報提供との受診に向けた調整

フェーズ3（概ね3週間～2か月）

応急対策期—生活の安定（避難所から概ね仮設住宅入居までの時期）

1 体制整備

（1）活動体制の構築

- ・ 災害対策本部会議や災害医療コーディネーター会議等への歯科専門職の参画（歯科専門職が配置されていない市町村においては、他自治体職員や県・地域歯科医師会から派遣し、終息まで継続）

（2）ニーズ把握と課題の整理

- ・ 避難所毎の歯科・口腔ケアに関するニーズ把握（定期的な実施）と避難所担当職員との情報共有

<共有する情報>

- ・ 歯科保健・歯科医療チームの対応状況
 - ・ 口腔清掃の実施状況
 - ・ 避難者が口腔清掃を行うために必要な避難所の環境整備状況の把握（洗面所の確保、歯ブラシ等口腔ケア物品の過不足等）、関係者への追加提供依頼
 - ・ 歯科受診等の状況
- ・ 支援チームの対応状況の把握
 - ・ 歯科・口腔ケアに関する課題を整理し、他職種と共に対処策を検討

<検討事項>

- ・ 歯科・口腔ケアの活動に関する課題
 - ・ 歯科医療に関する課題
 - ・ 管轄する避難所に共通する課題
 - ・ 在宅被災者等における課題
- ・ 仮設住宅入居者の健康調査実施時における歯科・口腔ケアに関するニーズの把握（健康調査表の確認・項目追加）
 - ・ 福祉避難所・障がい者施設等の歯科・口腔ケアに関するニーズの把握

（3）人材確保

- ・ 他職種と連動した歯科・口腔ケア支援の活動調整を行う。
- ・ 医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等、専門職で連携した歯科保健活動の実施
- ・ 歯科医療・歯科保健チームの活動調整（巡回や担当避難所の割当て等）

- ・ 歯科医療・歯科保健チーム活動終了時期を見据えた体制整備
- ・ 仮設住宅での歯科・口腔ケア活動の実施に向けた体制整備

2 歯科保健対策

- ・ 歯科保健相談窓口の周知
- ・ 避難所等での歯科相談・健康教育等の実施支援
- ・ 避難所等での健康対策として、チラシ配布や健康教育等による普及啓発を実施
 - 誤嚥性肺炎等による関連死の予防
 - 生活不活発病の予防 等
- ・ 歯科・口腔ケア支援が必要な被災者への個別支援
 - 要フォロー者への巡回歯科相談の実施
 - 要フォロー者への口腔ケアの実施
- ・ 口腔ケア用品等の支援物資の管理・確保
- ・ 仮設住宅における歯科保健活動の準備及び実施
 - 口腔ケア調査の実施
 - 歯科相談・健康教育等の実施に向けた専門職の確保
- ・ 定例歯科保健事業の早期再開への支援に向けた調整
- ・ 福祉避難所・障がい者施設等における口腔ケアの実施支援

3 歯科医療（救護）対策

- ・ 歯科医療（救護）班の活動支援、ニーズの把握
- ・ 診療可能な歯科医療機関のリスト作成、周知、広報（地域の歯科医療機関が概ね回復したと認められるまで行う）
- ・ 避難所等の居住者への歯科健診や相談の実施支援
- ・ かかりつけ歯科診療所に通院できない方への歯科医療の調整
- ・ 仮設住宅等への訪問歯科診療や口腔ケアの可否確認及び依頼

フェーズ4（概ね3か月～）

復旧・復興対策期—人生の再建・地域の再建
(仮設住宅対策や新しいコミュニティづくり、復興住宅に移行するまでの期間)

1 体制整備

ニーズ把握と課題の整理

- ・ 歯科・口腔ケアに関する課題整理と対応策等のまとめ
仮設住宅に関する課題
避難者の個別の健康課題
- ・ 被災後の歯科保健活動のまとめと評価

2 歯科保健対策

- ・ 仮設住宅入居者等の歯科保健ニーズの聞き取り調査
- ・ 歯科・口腔ケアに関する相談窓口の周知
- ・ 地域や仮設住宅の集会所等における歯科保健活動（歯科相談・健康教育、仮設住宅巡回歯科訪問、チラシ配布や健康教育等による普及啓発の実施等）
- ・ 歯科・口腔ケア支援が必要な被災者への個別支援
要フォロー者への継続した口腔ケアの実施調整
仮設退所者等の継続支援の調整
- ・ 支援物資・歯科保健活動に必要な物品の調整
- ・ 福祉避難所・障がい者施設等における口腔ケアの実施及び支援
- ・ 市町村における定例歯科保健事業の実施及び支援

3 歯科医療（救護）対策

- ・ 診療可能な歯科医療機関のリストの周知、広報（地域の歯科医療機関が概ね回復したと認められるまで行う）
- ・ かかりつけ歯科診療所に通院できない方への歯科医療の調整（仮設住宅が被災前の居住地域と異なる場合等）
- ・ 通常の歯科医療体制への移行状況確認
- ・ 要配慮者の歯科医療の継続調整（要フォロー者等への訪問歯科診療の継続調整）